大代 婦人会だより

No.206

R6.1.26

明けまして
おめでとう
ございます

皆様ありがとうございました

大代婦人会会長　佐藤京子

新年明けましておめでとうございます。令和６年元旦から能登半島地震、２日には羽田空港事故と続いて起こり大変な年明けとなりました。被災されました方々に心からお見舞い申し上げます。

さて大代婦人会は最後の「婦人会だより」となります。皆様には年末年始のお忙しいなか、沢山の原稿を頂きまして心より御礼申し上げます。

私が、大代婦人会で心に残っていますのは、会長になって初めての日帰り旅行です。旅行当日を楽しみにしていましたが、バスに乗る前からの雨。岩国に近づいてもバスの窓に激しく打ちつける雨。心の中も雨。みんなに申し訳なくて。しかし岩国の錦帯橋が見えると心の雨も吹っ飛ぶ模様。山に丁度良いくらいのモヤがかかり山肌は水気を吸ってしっとり緑が落着き錦帯橋への雨は風情があり一瞬にして「雨の錦帯橋も良いなあ。」しかし、伊藤博文公の館に行く時は横殴りの大雨でみんな走ってビショビショ。思い出に残る日帰り旅行でした。

その後の旅行も船の昼食では予約をしたのに肉を注文した人には魚が来て魚を注文した人には肉が来て、ア然です。

またある年にはバスがＪＡ大代前に何時ものように来なくてずっと待っていて電話をすると小学校前のそば道場前にいます。との事。「え～。」「は～。」「うまくいかない。」

旅行でお礼をお伝えしたいのは前郵便局長の渡剛至さんです。毎年旅行について来て頂いて（本心は…）又、婦人会だよりの作文付きという言葉が流行り言葉になる旅行文も書いて頂き、御礼申し上げます。皆様より「旅行に行かなくても局長の文を見ていると旅行をしたようだ。」とお話をいただきました。楽しい思い出ばかりですね。昭和２２年より地域の為、家族の為に行動された婦人の先輩方のお陰で今の私があります。

コロナ禍でみんなで集まれない時、そして緩和されて会員の方や支部長会や打ち合わせ会など皆さんと顔を合わせお話をすることがとても楽しかったです。

最後に大代婦人会を応援して頂きました皆様大変お世話になりました。皆様のお陰で奉仕の活動をする事ができました。心より御礼申し上げます。皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

婦人会員の皆様には長年奉仕の心に感謝申し上げます。お疲れ様でした。又ご家族の皆様には温かいご支援とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。最後に文化部長の横田さん長い間有難うございました。お疲れ様でした。

大代への想い

東京石見高山会　今田　潔

清々しい新年を迎えおめでとうございます。さて、昨年末のお便りによりますと大代婦人会は今年度をもって閉会とされるとの事ですが少子高齢化の進行による杭すべくもない社会構造の変化は人口の少ない地域ほどそのスピードが速いという皮肉な現実と受け止めざるを得ないと思っております。

「小笠原流田植え囃子」「石見神楽」「盆踊り」等々大代地域の伝統文化に育まれた地域芸能は大代町の誇るべき資産であり次の世代の皆様にもこれに意欲的に取り組み受け継いで貰いたいものと切望しております。

佐藤婦人会長様には大代町地域の社会

活動、文化活動、祭、運動会など各種イベントの実行部門のリーダーとして長い間ご活躍ご苦労頂きました事に心から感謝し厚く御礼申し上げます。婦人会の皆々様にも呉ぐれも宜しくお伝え下さい。

大代町の灯婦人会

関西高山会会長　砂原政好

大代婦人会の皆さん新年明けましておめでとうございます。

年明けから能登半島地震、航空機事故と暗くて悲しい新年になりましたね。

そして大代婦人会も閉会すると言う知らせを聞き、淋しく残念に思います。長きに亘り活動を続けて来られた婦人会の皆さんに敬意を表し、心より感謝申し上げます。

婦人会の皆さんの情報誌としてのシンボルであったと思います。婦人会だよりは毎号大きな楽しみがいっぱいです。

これまで受け継がれてきた大代にかける情熱、大代の発展の為に積極的な活動はまさに大代町の母ですね。婦人会だよりはその時々の様子、日常の喜びなど楽しく明るい紙面は大代町の灯だと思います。いつも楽しみにしていました。記録に残せる役割をしていたのではないでしょうか。

継続することはなかなか難しい事ですが、婦人会の皆さんの努力のお陰ではなかったかと思います。大代婦人会の歴史です。これからも人と人の交流は続けて行ってください。長い間お疲れ様でした。

本の紹介

関西高山会　山根金造

「いも殿さま」　土橋章弘著
角川文庫　定価六四〇円＋税
令和三年八月発行

第十九代石見銀山代官、井戸平左衛門の生き様を記した好著。大田市長楫野弘和氏の解説も面白い。

（いも代官、井戸平左衛門を偲ぶ碑が私の生まれた椿自治会にもあった。泰雲殿義岳良忠居士の領徳碑を喜寿を迎えた今でも、なつかしく思い出します。）

大代婦人会に想いを馳せる

関西高山会　田中公道

昭和22年11月（1947年）大家村と八代村が戦後における全国町村合併第一号として大代村が誕生し、それに伴い昭和23年4月（1948年）に大代村立大代小学校も誕生した。そんな戦後の激変の中で大代婦人会が誕生し76年間の輝かしい歴史を誇る歩みを続けて来られた。

多くのご苦労の中で人材を育て、地域文化を輝かせ、街の発展にご尽力された大代婦人会の歴代の皆様方、その76年間の歴史が今消えようとしている。

大代村といえば周辺各村を牽引するような中心的な街で、夏祭りや秋祭りには街の目抜き通り両端にテントを張った店が並び、近郊の人々で溢れ、歩く事もままならない程の賑わいを見せていた。

私の子供時代も小銭を握って街に繰り出し、いろいろな小物や菓子類を物色することに夢中だった。

137年の歴史を誇った小学校も無くなり、人口も増えず街も寂れて、婦人会も解散となる今、大江高山を仰ぎ戦中戦後の激変を生きた私たちは、この時代的背景の推移に淋しさと歴史の残酷さを感じている。

大代婦人会の皆様、長い間本当にありがとうございました。そして長い間お疲れ様でした。大代婦人会の皆様方の献身的なご活躍に心より敬意を申し上げますと共に、今後の皆様方のご健勝を心よりお祈り申し上げます。ありがとうございました。

「この指とーまれ!!」

東京石見高山会　御手洗朋子

前略　令和五年十二月「婦人会だより」原稿依頼が届きました。驚きと共に厳しい現実と受け止め、永い歴史を振り返り先輩の方々へようこそでした。そして有難うございました。の一念です。

婦人会といえば幼き日浄土寺に大勢の御婦人が集まり国防婦人会の名の元に慰問袋を作り防空頭巾や代用食作りの講習会など銃後の護りを固めておられました。そして敗戦、満州朝鮮等海外からの引揚者、その後の復興に目覚ましい活躍をされていた原動力は婦人会の曾祖母祖母母の三代にわたる親に育てられた私です。

学び舎を巣立ち北海道、東京と勤務。多くの人々との出逢いと別れ。仕事を通しての営みは米寿を迎えた私の宝物です。帰る家のあるふる里大江高山の大自然「ひろば大代」と共に届けられる「婦人会だより」の活動、物心両面にわたるお育てをいただきました。

この大代婦人会が令和六年三月を以って閉会の決断のお知らせ感慨無量です。二九六人の（十二月一日現在）大代町に皆様、大代町の大きな活動の担い手層別グループのお一人おひとり培われた技、情熱がその地域支部毎の協調と重ねて孤立でなく声を掛け合って「この指止まれ!!」と最後のひとふんばりを佐藤京子様、ラッパを吹いてください。健康第一にご主人様の協力を頂いて新年を迎えてください。目には見えない大きな力が注がれていることを信じてペンを置きます。

合掌

大代婦人会　ありがとう!!

大代連合自治会長　向井　清

令和６年３月の大代婦人会の総会を最後に活動を終わりとお聞きして大変に残念に思っております。

長い間大代町の婦人の方が力を合わせ心を一つにして活動されて来られたのですが、時代の流れと共に人口の減少・高齢化といった現象をもろに受け、都会への若者の流出、田舎での就職難と人が減っていくばかりでした。その中で７６年間活動を続けて来られた事はすごいと思います。

大代婦人会といえば秋の文化祭でのバザーを真っ先に思い浮かべますが、今はもう無い大代中学校の木造校舎で食べたうどん、かしわ飯を毎年楽しみにしていました。会員の方がバザー券を売りに来られるのですがその中にぜんざいの券があり、それは買ってもらえず同級生の女の子が食べているのをうらやましくて見ていたのを思い出します。

大代小学校に場所を移動してからも体育館に大きな白菜、大根が展示販売されており、どうやったらこんな大きな野菜が作られるかと驚きました。ゆず味噌等の加工品も販売されていましたが、その規模も減少していきそろそろ限界かなと思っていました。それでも文化祭で食べるうどんは子供の頃から食べていた味と変わらず、柚子皮、かまぼこ、あげ、ネギの入った素朴なうどんですが美味しく家の息子は毎年２杯食べていました。それが無くなるのは残念ですのでまたレシピを教えてもらえれば幸いです。

会員の皆様長い間活動ご苦労様、お疲れ様でした。これからも益々ご健勝で過ごされる事を願っています。

大代婦人会　解散にあたり

大代まちづくり　センター長　永井利樹

この度大代婦人会が解散されるということになり淋しくなります。

婦人会は長年にわたり地域社会に貢献され、多くの方々に愛されてきました。解

散されることはとても残念です。婦人会は大代町のイベント等に必ず参加され、時には表舞台で活躍され、又時には裏で縁の下から支えてもらったりと、無くてはならない存在でした。

婦人会の解散は高齢化や人口減少など現在社会の厳しい状況に直面していることを物語っています。しかし、婦人会の活動は大代町に大きな影響を与え、多くの町民に支えられてきました。婦人会の歴史や活動を振り返り、その功績を称えることはとても重要なことだと思います。

このような記念の文集に原稿を寄せることは婦人会の活動に対する感謝の気持ちだけです。婦人会の活動を通じて多くの事を学び多くのことを得ることができました。解散は町民にとって大きな損失ですが、その活動が地域社会に与えた影響は決して忘れられる事はありません。婦人会の皆様には永年にわたり、大代町に貢献され多くの方々に愛されてきたことを感謝申し上げます。

大代婦人会活動 終焉について

大代地区社会福祉協議会
会長　高村　清

大代町の皆様明けましておめでとうございます。今年も平穏な年であることを願っていましたが、元旦早々日本列島日本海側での能登半島地震の発生、そして2日夕方の羽田空港での飛行機事故と続き暗雲の年明けとなりました。

被害を受けられた方にお悔やみとお見舞いの気持ちで一杯です。このような出来事を払拭しての一年であることを願うばかりです。

早速ですが表題に記載させて頂いてますように戦後直後に創立された我が大代町婦人会も現代の人口形態からして存続が難しいとのことで、この三月を以って76年間の活動を終わられるとの事。町民としては非常に残念な気持ちですが、致し方ないと思え、むしろこれまでのご労苦に感謝したいとの思いです。これまで婦人会主体としての活動は無論、自治会・社会福祉活動での協力方本当に大変であった事と思われます。特に戦前生まれの女性の方にあっては妻、母、嫁の立場で生活上での色々な制限の中での寸暇を見出しての活動をなされた事、（個人的に母も入会していたので子供の時の苦労を微かに覚え）現代の会の皆様にあっても同様のご苦労をなされておられる事が推察されます。本当に有難うございました。なお今後にあっても婦人会とは異なる関係（個人・グループ等）で自由に個人・女性としての力を自治会・社会福祉活動等で発揮、また協力方をお願いできればと思います。お疲れ様でした。

大代駐在所2年目です。

大代駐在所
岩切圭一郎

新年あけましておめでとうございます。皆様も穏やかなお正月を迎えられた事とお慶び申し上げます。私も家族と一緒に賑やかなお正月を過ごしました。

大代婦人会に対し三月を以って閉会されるという事を聞き、最後の原稿を書かせて頂くという事で、筆不精ながら筆を取らせて頂いたところです。

大代婦人会には文化祭等の各種行事の盛り上げや福祉弁当作り等、色々名所で、地域貢献されていたと、わずか大代には2年しか居ない私でも耳にしています。聞けば3月の総会を以って最後の会にするそうで、歴史について興味がわき聞き込みをしたところ、昭和22年から76年続いている歴史ある会だという事が分かりました。

私も長く続けている事について言えば、前駐在所員の花本拓と同じで柔道ではないかと思っています。柔道は長く続けれ

ば続くほど、体が痛み出し痛みを慢性化させ毎日続ける事が困難になり、現在休憩しながら体の調子が良い時に行っている状況です。

そうやって痛みをごまかしながら続けることを長い期間やってきました。最近は無理しない範囲で体を動かし春には高山に登山し、夏や秋には自転車で江津の道の駅までサイクリングしたり、仕事終わりの夕方に散歩等して大代という土地を味わい楽しんでいます。

こういう事が出来るのは、大代という土地の人達が生み出した安全・安心出来る土地を作り出したからだと感じます。

代々の大代の人達が作り上げた、この大代という土地は婦人会を始めとする色々な組織が協力し、住民が安全・安心出来る地域としたところがあり、有難い事と思います。婦人会の皆様本当にお疲れ様でした。

大代町の母

大家郵便局長　石田慶子

「婦人会だより」の最終号の原稿依頼をいただきました。一昨年２００号の記念誌に寄稿させていただいたのに「閉会」と伺い何とも寂しい気持ちです。局長になって一年目の３月に初めて総会に参加させていただいた後、新型コロナウイルスが蔓延し、その総会が最初で最後の総会となりました。

また長年窓口ロビーに展示させていただいていた「大代婦人会手芸作品」の展示も会員さんの減少・高齢化に伴い会員の皆様ご負担を考え、昨年終了とさせていただいた次第です。

大代婦人会と郵便局の繋がりは特に前渡局長の時代に全盛期を迎えていると思います。

先日、前渡局長が来客された際婦人会が閉会することをお伝えし、思い出を聞かせていただきました。

「やっぱり婦人会旅行かな～。行った先で何をしたか記憶がないしそれよりネタ探しに夢中で常にメモを手から離さず持ってたもん。」

「健康茶を作る時に葉っぱを乾燥させる機械はかんぽ支援事業で地域振興に使うお金の予算をもらって寄贈したんよ」

「最初の頃、総会での挨拶は緊張したなぁ。まちせんのフロアいっぱいのご婦人方の圧力はすごかった！」ご婦人方の圧力って…(笑)当時の婦人会の活気を想像出来ました。婦人会の皆さんとの楽しく、時には苦しい!?思い出話をたくさん聞かせていただきました。

私の思い出といえば、やっぱり文化祭のうどん。小さかった娘二人を連れて社員の時から毎年食べに行きました。家ではあまりうどんを食べないのですが文化祭のうどんは小さい子供達もペロリ、婦人会のうどんの美味しさの証拠です。

昨年１１月の文化祭に参加させて頂いた時には、梅干しとお茶をいただきました。どちらもこれまでに何度も口にさせていただいた物ではありますが改めて口にすると、やっぱり「美味しい！」いつものお茶と違うと分かった娘が「このお茶美味しいね」と言ってきました。梅干しをおすそ分けした実姉から「あの梅干し美味しかったよ」とわざわざ報告があったほどです。婦人会の皆さんが長年の技術で作ってこられた大代の母の味。一口一口しっかり味わっていただいているところです。

食べ物の事しかない私ですが、婦人会員さんが作り出した「美味しい食べ物」は、ふるさとを思い出す味となり、福祉弁当としても地域の高齢者の食を潤しています。まさに「大代町の母」なのです。人口減少と超高齢化の中でも懸命に歴史を守ってこられた婦人会員の皆さんには頭が下がるばかりです。

最後になりますが、長きにわたり大代町を支えて来られた大代婦人会の皆様、歴代の会員の皆様に心より感謝申し上げますと共に皆様の益々のご健勝を祈念いたします。

大代婦人会万歳

下市自治会　田辺幸子

私の第二の故郷お世話になって七十年一人暮らしは無理と去年八月こちらケアハウス大田に入所させて頂き五か月が経ちました。

所長様始め職員の方々に見守られ、慣れては来ましたもののやはり寂しさは募るばかりです。更に今年度を以って大代婦人会閉会の知らせを聞き、寂しさ倍増ひとりでに涙が出ます。過疎、高齢化、致し方ないとは存じますが残念無念言葉がありません。一時は三百五十人の会員の時もあり、大代町の諸行事、町づくりに貢献したことは確かです。皆様と共に活動し二千年には地域ボランティア育成賞を受賞したこと、私の一つの大きな思い出です。

更に思い出の行事と言えば大代町文化祭。バザーにかしわ飯六百食、うどん四百食、それに個々の作品展示等々。その他敬老会、都市とふるさとを結ぶ交流会、市議選挙手伝い等、目まぐるしい行事に参加活動して来ましたね。

本当によく頑張って来られたと思います。私も九十三歳残りわずかですがわが人生に悔いなしです。

大代婦人会万歳、誇りを持って終止符を打ちたいと思います。ありがとうございました。

大代婦人会閉会に寄せて

椿自治会　柿丸寿枝

７６回の総会を以って大代婦人会閉会のこと。最後まで婦人会員として活動された役員及び会員の皆様に敬意を表します。

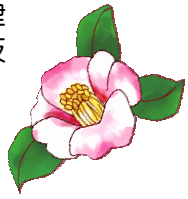
人生の三分の二を婦人会に在籍していた私にはすべての思い出が婦人会に繋がるものばかりです。親睦旅行。部活動、層別活動、敬老会での踊り。

第一回目の天領さんに参加し、汗だくでの踊りや県連婦小松会長、市連婦岩谷会長をお招きしての、五十回記念総会のファッションショー。

大田市連婦五〇年記念式典で故花田幹子会長作詩作曲の大代婦人会歌を層別代表の会員が誇らしく声高々と歌われたこと。又県連婦実践活動の発表でつくしグループが何時もの会合そのままに演じられ好評を博した。

今は亡き先輩諸姉のこと等々。懐かしい思い出を綴れば十指どころか百指あっても足りない位です。体力の限界から会員としての活動が出来なくなった二年前の三月、心をいっぱい残しながら退会した私。今はケアハウスでお世話になりながらの毎日。大代婦人会員として育み培って頂いた精神が何かにつけて役に立ち、ここで暮らしが成り立っているのだと、感謝の気持ちを深くしています。婦人会で学習し経験したことが、役に立っていることを身に染みて感じています。

冒頭に書かせていただきましたが、大代婦人会最後まで会員でいらっしゃいました皆様、そして閉会の決断を余儀なくされた佐藤会長を始め会員の皆様に本当にお疲れ様でした。心から有難うございましたとお礼申し上げます。



思い出

川上自治会　岩田律枝

まず以って役員の皆様お疲れさまでした。あの人この人沢山の人との出会いがありました。多くの人達との出会いに私は育ててもらいました。

佐藤会長との思い出はＪＡ女性部に所属していた頃、家の光大会だった様な気がするのですが、舞台化粧をして着物を着せてもらってアトラクションに「あすてらす」の舞台に立てた事が、私の一生

の思い出の宝物です。
　時々思い出し一人微笑む私です。
本当にありがとうございました。そして
お疲れ様でした。

婦人会を振り返って

植松自治会　笠井日出子

　第７６回大代婦人会総会を最後として終わるという事、佐藤婦人会長、会員の方々ご苦労様でした。
会員数も益々厳しくなる中、これまで活動を続けて来られたこと感謝致します。
　婦人会と共に歩んできた「婦人会だより」毎号楽しみにしておりました。色々上げれば沢山あり、懐かしく思い出しています。
　私もお嫁に来て６０年になりました。今思えば婦人会に入会させていただき、色々学ぶことや、出逢いと別れもあり、私にとって宝物です。大代婦人会の一員だったことを誇りに思っています。
　そしてこれは私の我がままですけど、町内外どこかでお逢いしたらお声をかけてください。そして
「どなたでしたかね？」と言わないように自分でも頑張りたいと思います。

婦人会を振り返って

八反田　竹間初美

　婦人会に入会していつの間にか５０年になり昨年はお祝いをして頂きありがとうございました。
　入会した頃は祖母も入っていて私は名ばかりでした。そのうち色々な活動に参加するようになり多くの方々との交流もあり、これまで続けてこられてとても良かったと思います。一人では出来ない事も皆んなで力を合わせれば大きな力となる事も学びました。
　皆さんの支えで楽しく活動出来、少しは大代町のお役に立てたかなと自己満足しています。
　婦人会がなくなるのは、寂しいけれど私は続けることが難しくなりました。形態が変わっても活動を続けてくださる方があれば嬉しいです。
　最後に苦しい事やつらい事もありましたが、今は楽しかった事ばかりが思い出されます。婦人会に感謝、感謝です。

思い出がいっぱい

右原自治会　渡利マサコ

　私は２０代の頃に婦人会に入会しました。あの頃はただ入っているだけの婦人会でした。それから子供から手が離れ、少しづ婦人会活動が出来るようになり、いろいろ勉強もさせて頂きました。
　年に一度の日帰りの親睦旅行では一人では行けない所へも皆さんと行くとどこへでも行けました。とても楽しい思い出です。
　昨年は三瓶温泉に人数は少なかったですけど、一日ゆっくり過ごして帰りました。
　又部活動も産業部に入り、健康茶作りを楽しく部員の方々と長い間作りました。振り返ってみれば思い出はいっぱいです。

さようなら　大代婦人会

山田　坂本久美子

　昭和２２年発足、７６年で大代婦人会は幕をおろす事になりました。文化祭のバザー、かしわ飯を作りに朝３時から出かけ皆さんの協力で出来上がるとすぐにうどんの手伝いに向かう。
　バザーが始まると忙しくて椅子に座って食べることなどなかなか出来ません。
旧大代小学校の給食室、車の搬入口に皆で順番に２・３人づつ「熱々のうどん」を食べた事が、懐かしく思い出され昨日のことの様です。
　婦人会には昭和６２年入会、３６年お

世話になり、有難うございました。皆様にお世話になって今日がある私。感謝、感謝で最後を見届けることが出来て幸いです。「さようなら　大代婦人会」

感謝

飯谷　高村玲子

文化祭バザー・部活動・層別活動・福祉弁当・日帰り旅行等楽しい思い出やハードな思い出いろいろありました。

世代の違う方々と一緒に活動をしたこともいい経験になりました。大代の端っこに住んでいると皆さんの顔を見ることが少なくなってしまいそうです。

７６年間多くの会員の方々の協力や頑張りに感謝しながら大代婦人会をきれいに閉じなければと思います。そしてありがとうございました。

思い出

飯谷　竹内節子

私が婦人会に入会したのは昭和４７年で結婚して2年目でした。

近所の方に声を掛けていただき入会しました。あの頃は慣れない農業や子育てで会員として活動にあまり参加できなかったように思います。

一番楽しみにしていたのが年一回の婦人会の日帰り旅行でした。この日ばかりは家のことも忘れ、一日がとても楽しかったです。

そして昨年は婦人会入会５０年のお祝いに素敵な花束もいただき有難うございました。これまでお世話頂いた役員の皆様お疲れ様でした。

思い出

下市　渡　栄

大代婦人会も幕をおろす事、とても寂しいですね。私も嫁いですぐ会員になり色々な行事に参加しました。毎年のバス旅行など……。

子育てする中、毎週水曜日の夜二時間の運動(ワンバンドバレー)とおしゃべり自分の体力作りと思って出ていました。たしか後藤会長さんの頃、ワンバンドからソフトバレーに替わり二十数年続いていました。練習の時メンバーが足りない時には駐在さん男性の方に参加して頂きました。

親睦を兼ねて年2回大田のチーム6グループあったと思います、大田、久利、久手、五十猛などの会場で試合に行き何度か優勝も出来ました。町外の人たちと交流できて楽しい思い出があります。町内行事では全員の方々と協力しながら盛り上って良かったですね。

～ブラボー～

皆様、大変お疲れ様でした。

感謝

飯谷　掛水知佐子

仕事を辞めて、何もない時、誘ってもらいたくさんの知り合いができました。いいことばかりじゃなかったけど、友達ができました。感謝です。

お疲れ様でした。

上市　谷口小夜子

幾年月、奉仕団体として活動を継続、先輩そして現会員のみなさんの努力に胸が熱くなります。地域にとって大切な人の輪、互助精神は何にも代えがたいと思います。春夏秋冬、会員の皆さんの連がり、ぬくもりは故里の灯りと思います。努力が実を結び故里は感謝の笑顔です。ありがとうございました。

最後にありがとう

上市　後藤節子

婦人会の行事を振り返って書いてみようと思ったのですが、さっぱりまとまりません。あれこれ考えた末、今まであったものがなくなるって寂しいなあと…。最後にありがとうございました。

ありがとう

八反田　中垣裕子

婦人会といえば部活動や層別活動「たんぽぽ」で楽しく活動したことが思い出されます。婦人会を通じて友達もできてよかったと思います。ありがとうございました。

大代婦人会に入会して

八反田　坂根絹枝

大代町にIターンで来て5月で9年目になります。冬は雪だるま、真っ白な雪景色をメールで実家に（沖縄）送付していました。

家の修理や草刈り2年間は慣れない生活で猿の訪問も怖かったです。町の中を自転車で行くとその頃は空き家ばかりでしたが、今はきれいに整地されてきれいになった感じです。婦人会の会員になって喜びがありました。

○福祉弁当づくり

先輩はなんでも出来て私の送迎もして下さり、まちセンに8時に集合し先に米、野菜を洗って切る作業ですが、私はおろおろするばかり、見かねた先輩が「こういう風に切って残った野菜も使って捨てる所はないのよ」と教えて下さり、このことに「はっと」気づき、今まで家の畑で採れた、小さく傷があったりすると捨てていました。気づかない色々なことを教えていただいた事に感謝です。

○健康茶づくり

薬草集め、洗って乾燥し鍋で煎り、シートに広げ混ぜる。袋詰めは計量器にてgぴったりに入れ、輪ゴムで閉じることで仕上げです。gぴったりに計れた時などすごい嬉しかったです。薬草もドクダミは飲んでいたので知っていましたが、他の薬草は知りませんでした。

○小学校への苗植えのお手伝いも子供達と一緒に植えたこともとても楽しかったです。

○婦人会での体験

日帰り旅行で行った鳥取砂丘の砂の美術館へ行く車中での、おやつ回しが楽しくて和やかでした。またこういう旅行があるといいですね。

田辺幸子前会長さんの歌声は会場全体を包む歌声でした。また歌うことがあれば参加したいです。

佐藤会長さんいつも忙しくすぐに行動、大代町のために尽くしてこられました。感謝いたします。

渡利副会長さんは笑顔で明るくその場が居心地が良かったです。

竹間副会長さんは大家に来た時から困った時の相談や親切にしてもらい、車での送迎も有難うございました。

皆様長きにわたりお疲れ様でした。皆様の御活躍と健康をお祈りいたします。

婦人会行事を振り返って

6月

最後の日帰り旅行「三瓶荘にて」

人数は少なかったけど楽しかった何年振りかの旅行。部屋に飾られていた藤井八冠の額入り・・・が！超びっくり!!

町民運動会

福祉弁当

文化祭（無料コーヒー等配布）

＝お茶会から＝

★婦人会の皆さん長い間有難うございました。文化祭のうどんがいつも楽しみで一人で３杯いつも食べていました。皆さんの元気が大代を元気にしてくれてると思います。ありがとう。

★今日の文化祭で特にそばがおいしかったです。いつもは静かだけどみんなが集まって楽しくお店を回って私も楽しかったです。来年の文化祭もみんなで楽しくしたいです。（中学生）

★今年はまちセンで開催され、沢山の町民が生き生きとした顔に出会い私も頑張ろうと元気をもらいました。

★旧小学校と違って場所を利用され楽しく美味しく久し振りに楽しかったです。

★久し振りに皆さんに会い楽しくてよかったです。

賑わったお茶会

忘年会　　２０２３・１２月
みんなでハイ、チーズ！

野菜重さ当てクイズ
優勝　武田さん

＝お知らせ＝

１月１８日（木）、皆様から集まったプルタブと古切手を大田市社会福祉協議会に持参しました。福祉に役立てていただく予定です。まだお手元にお持ちの方は３月末までに佐藤までお持ちください。よろしくお願いいたします。

＝俳句＝

あすなろ句会

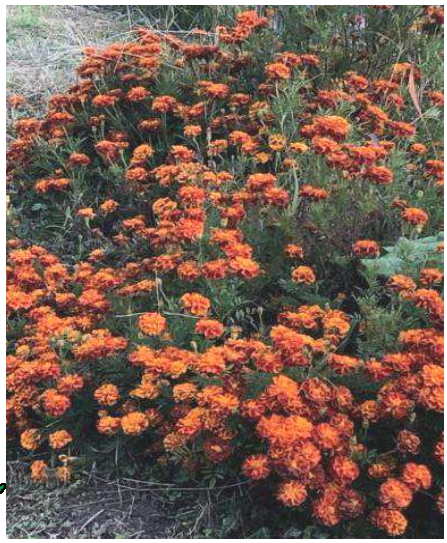
川上　岩田律枝子

ありがたや子に支えられ
去年今年（こぞことし）

穏やかな三が日や里住まい

上市　横田美恵子

年明けて人ひとり見ぬ過疎の町
寒梅の蕾膨らむ今朝の庭



＝最後の編集後記＝

上市　横田美恵子

とうとうこの日がきてしまいました。長い間婦人会だよりの編集に関わりながら皆様の寄稿に感動しつつ、自分自身も励まされ、前を向いて歩いてきました。

親しい友達もできてこれからも変わることなく楽しく過ごして行けそうです。これも婦人会へ入会したお陰だと思います。佐藤会長始め役員・会員の皆様には大変お世話になり本当に有難うございました。これから３月の総会に向けてあともう少し。皆様も身体に気を付けてお元気で、またお会いしましょう。